1992年９月15日発行（隔月奇数月発刊）　点訳通信６号

点訳通信　第６号

1992.9.15

盲人情報文化センター

テープ　DE　校正

斎藤　郁子

オシャベリの口が禍して、校正について書くことになりました。

最近窮余の一策として試みた校正のやり方が、思いの外能率が上がったのでその事を書いてみたいと思います。

Ａ．パソコンの場合（表は別です）

(1) 原本とプリントされた点訳物を預かる。全巻分一度に預かる時は原本を、０１．０２のように分けて預かる時は、その分だけの原本のコピーを。コピーはセンターのをお借りしました。

(2) 原本を音読してテープに入れる。

(3) テープを聞き乍ら校正する。原本を常に傍に置き不審の時は調べる。

(4) テープ無しで再度通し読みをして、最終チェックをする。

Ｂ．点字板、タイプの場合（同上）

(1) ～(4) の作業はＡと同じです。パソコンと違いあとでまとめて訂正するのは無理なので20枚位いが適当だと思いましたが、点訳者が遠隔地へおすまいの為１巻分ずつ送って頂きました。

対面校正が本来の姿なのでしょうが、往復の時間のロスを考えると、こう云うやり方もあってもいいのではないかと思います。

又、テープに入れると云う作業のおかげで、原本を通読した上で校正出来るのも利点の一つだと思いました。

点訳を始めて、初めて分かち書きと出逢い、私達はマスアケに心を奪われてしまいがちですが、マスアケと同じに、時としてそれ以上に大切なのが漢字の読みだと思います。この両方に心を配り乍ら１冊でも多く点訳と校正を続け度いと思っております。

私の点訳ライフ

竹下　正子

センターにボランティアとしてお邪魔するようになって十年ちょっとになります。養成期間が終って一番最初に上田さんとペアを組みました。五年位は私も点訳をしましたが家業を昼間手伝うようになって点訳が難しくなりました。でもボランティアを続けたくてセンターにお願いして校正だけお手伝いできるように配慮していただき、それが続いています。

ペアのお相手も上田さんが家の事情で点訳をやめられたので、その後は香田さんのお相手として週一回火曜に午前と決めてお手伝いしています。

パソコン入力になってから、カナで校正できるので随分校正が早くなりました。でも時々点字だけの事もあってあわてます。

パソコン入力で点訳が多くできるようになったせいか、今年から横井さん、木下さんのお相手もさせていただいています。時間も私の都合をきいて下さって水曜と隔週金曜の朝になりました。

校正だけですので、英訳ルールの変更などは覚えるのに時間がかかりますが、これは仕方ありません。あいまいな時は水谷先生、森先生におききすればよいと気楽な気持ちです。

点訳を始める前、子育てだけでなく何か社会参加をしたくて市婦人会館のボランティア教室へ行きました。一回きりのボランティアもありますが、ずっと続けることがボランティアの大切なことの一つだと先生方は教えて下さいました。ジャア、私は何が出来るだろうかと考え、新聞や広報などを注意してみている時にＡＣＣの点字教室を受け、続けてセンターの点訳ボランティアになりました。

若い頃から本を読むのが好きでした。この頃は前みたいに新刊本はなかなか読む機会が少なく、校正で読めるので、とても楽しいボランティアです。ノルウェーの森も校正で読みました。楽しい時間だからボランティアが続いていると思います。これからも肩ひじ張らずに今迄のように続けられたらと願っています。拙文お許し下さい。　（たけした　まさこ）

投　稿

ミニアイディア

北村　幸子

去年は中学の地理の教科書を点訳させていただき、ああこの国はこんなところにあったのかなど興味津々、だいぶ賢くなったつもりでいたのですが、終わってから半年たとうとしている今では、バルセロナがどの国にあり、どの辺に位置するのかさえよくわからない。情けない状態です。

御存知にように地理の教科書というのは図や表が多く、中でも地図を写すのには、娘が小さい頃やっていた事を思い出してはいろいろ工夫をこらしました。そのささやかなアイディアを、少し御紹介したいと思います。

まず、原図を拡大又は縮小したい時は、下図のようにタテ、ヨコに線を引いて写しますと、上手に写せます。

書こうと思う大きさの図ができましたら、トレーシングペーパーに濃い鉛筆で写し取ります。それを裏返して点字用紙の裏面に合わせ、トレーシングペーパーの裏側から、書けなくなったボールペンなどで強くなぞりますと、裏返しの図が写ります。これをルレットでなぞります。

一点出しで線を書きたい時は、まず洋裁用のルレットで下書きの線を軽くなぞり、その跡をパチンパチンと打っていきますと、比較的きれいな線が書けます。

オリジナルなアイディアは三番目だけですから、あとは皆さま御存知のことばかりだったかも知れません。でも、ごく一部の方にでもお役に立つことがあれば幸いと思います。

皆さまのアイディアも教えていただけたらうれしいのですが……。

点訳Ｑ＆Ａ

Q　『点訳の手引き』に「数量や順序の意味のあるなしで、数字と仮名に書きわける」とあります。例えば「私は家族で一番早起きだ」の「一番」はどう書くのですか？

A　競争における順位や野球の打順のように「２番・３番」の存在がイメージ出来る場合は数符、「最も」と言う言葉に置き換えられる場合は仮名書きします。「鏡よ鏡。世界で一番美しいのはだれ？」とお妃（魔女）に聞かれた魔法の鏡が「一番美しいのは白雪姫です」とこたえますが、理屈をつければ、「１番は白雪姫、２番はお妃」と言う意味が言外に込められているから数符と言えます。しかし、ミス・コンテストのように順序が明らかにされたのではなく、「最も」と置き換えられるので、かな書きが妥当です。点訳書を拝見していると割合このての言葉に数符を使っておられる方が多いので、充分ご注意下さい。

Q　「５００円硬貨、 100メートル道路」などは「ごひゃく、ひゃく」と書いた方が読み手に分かりやすいと聞きましたが正しいですか？

A　正しくありません。視覚障害者にとって分かりやすいかどうかは別として、ルール上３桁までの場合は次のようなものを除いて「100　300」のように書くのが妥当です。この種の誤解をなさっている方も割合多く、「一粒さんびゃくメートル、約ななひゃく人」などと点訳しておられるケースに遭遇しますが誤りです。

かな書きの例：百貨店、百戦錬磨、四百四秒、百鬼夜行、五百羅漢、嘘八百

なお、これが４桁ともなると話は少し別で、「せんえん円札、さんぜんメートル級の山、ごせん人の群衆」などと書いてよいと思います。と言うのは、０が二つまでなら一息に触読出来ますが、０が三つ以上続くととっさに０の数を数えないと読み誤るからです。もちろん「1600ｍリレー」のようにアルファベットが続く時や「4999と5001の間の数は5000」のような場合は０を重ねがきします。

Q　「日本一、世界一」と続けて書くのは分かりますが、「学校一」、「大阪一」と書くと不自然な気がします。この場合は区切ると思いますが、間違いですか？

A　正しいです。「日本一、世界一」は一つの言葉として熟していると見てこう書くのですが、そのほかのケースはおおむね区切って書くべきでしょう。

例：情文　一の美男、アメリカ　一の都会、県下　一の大金持ち

お知らせ

勉強会のお知らせ

日時　：　９月３０日　水曜日　１３時～

新しいルールに変わって１年がたちますが、復習の意味で勉強会を開催いたします。点訳のルールだけではなく、パソコンの操作法の質疑や親睦会もかねておりますのでぜひご参加下さい。施設に関する要望もお待ちしています。

専門図書点訳講習会

日時　：　外国語コース　１０月　２日　～　１２月　４日
　　理数コース　　１月１９日　～　　３月２３日

各コースとも日本語の点字規則をマスターされた方に限ります。受講をご希望の方は点字製作係までご相談下さい。

点訳関係図書の取扱

点訳者の便宜をはかるため、各種点訳関係図書の販売をしています。ご覧になりたい方や、購入希望の方は３階事務所までお越し下さい。

『点訳の手引き』『点字表記辞典』の運用について

過日、『点訳の手引き』『点字表記辞典』の当センターにおける運用表をお送り致しましたが、当方の手違いで、手元に届いていない方も見受けられます。手元に見つからない場合はご連絡下さい。改めてお送りいたします。

パソコン点訳講座６

ＢＡＳＥの「目録の自動作成」の続き

前回、説明しました「ＢＮＤＸ」コマンドを使った目録自動作成以外にＢＡＳＥ上から自動作成が出来ます。この場合、行頭が３マス以上空白があるとすべて拾ってきます。不必要なものは削除してください。

ＢＡＳＥ上で目録自動作成

(1) ＢＡＳＥをたちあげる。

(2) [CTRL]＋[f･4]
　[CTRL]キーを押しながら[f･4]キー（「目次作」）を押す。

(3) 「目次ファイル名」と聞いてきますので、改行キーを押す。

(4) ファイラーが働き、ファイル名の一覧が出てくる。

(5) 矢印キーで目次を作成するファイルを選択し、改行キーを押す。

(6) 「目次作成中〝ファイル名〞.....」と表示され、目次が作成される

(7) 目次は元のファイル名の最後に「＃」がつきます。

(8) 目次を編集して本文につなげます。

このように面倒な目次作りも簡単に作ることが出来ます。
「ＢＥ」にはこの機能がありません。ＢＥの使用者で、もし目次自動作成機能を利用したい方は、点字製作のパソコンをご利用下さい。３階にあるパソコンは自由に使っていただいて結構です。この「パソコン点訳講座」の説明だけでは、分かりにくいときは木村までご連絡下さい。

検　　索

校正で見つかった単語を探し出したり、漢字の読みが分からなくて、取りあえず打った文字を探す場合があります。この様な場合「検索」機能を使えばたちどころに見つけることが出来ます。

検　　索

ＩＢＭ－ＢＥ

ＪＸ－５の場合　→　［ＰＦ・２］
３０Ｚ　の場合　→　命令キー２　又は　［Ｆ２］

ＢＡＳＥ　　［ｆ・６］

ＢＥ（ＪＸ－５）の場合

1)［ＰＦ・２］を押す。

2)下記の表示が現れます。

```
検索:「Ａに入力した文字」をカーソル位置から下方に探します。
Ａ［                                                ］
```

3)Ａの［　　］の中に必要な文字、記号を入力して改行キーを押します。

4)見つかると

```
！！！！　見つかりました　！！！！
処理を続けますか？　はい（続ける）　いいえ（編集画面に戻る）
```

が表示され、同時に、見つけた文字を反転し、それを含む行を画面の上方に表示されます。

5)「はい」を選ぶと再度、下方に文字を探します。
「いいえ」を選ぶと、カーソルが該当の文字の先頭に置かれ、編集が可能な状態に戻ります。

6)見つからない場合は

```
！！！！　見つかりません　！！！！
処理を続けますか？　はい（続ける）　いいえ（編集画面に戻る）
```

が表示され、警告音がでます。「いいえ」を選んで編集画面に戻します

7)検索自体を中止する場合は[ESC] キーを押します。

ＢＥ（３０Ｚ）の場合

1)「命令キー２」または［Ｆ２］を押します。

2)次のメッセージが出ます。

```
+==== 検索 ==================================================+
|                                                            |
| 入力された文字列を検索し、もし見つかった場合は現在位置を    |
| その位置に移動します。                                      |
| 検索する文字列：［                                  ］      |
| 検索するときは↑↓のキーで検索する方向を指定して下さい。      |
+=======================解除キーを押すと編集画面に戻ります===+
```

3)探したい文字を入力します。
（「改行マーク」「改ページマーク」「スペース」も検索することが出来ます。）

4)「↑」を押すと現在のカーソルの位置から文章の始めの方向
「↓」を押すと現在のカーソルの位置から文章の終わりの方向に探します。
［注］文章全体にわたって検索する場合は文章の最初または最後にカーソルを移動してから検索して下さい。

5)探し出すとその文字・記号が反転表示します。

6)続けて検索する場合は「↑」「↓」を押して下さい。

7)探したい文字・記号が存在しないときは

```
+==== 検索 ==================================================+
|                                                            |
| 入力された文字列を検索し、もし見つかった場合は現在位置を    |
| その位置に移動します。                                      |
| 検索する文字列：［                                  ］      |
| 検索するときは↑↓のキーで検索する方向を指定して下さい。      |
| 見つかりませんでした。                                      |
+=======================解除キーを押すと編集画面に戻ります===+
```

と表示されます。

8)検索を中止する場合は、［解除］または[ESC］キーを押して下さい。

ＢＡＳＥの場合

検索文字列入力	^QF　[F6]
カーソル位置の文字を検索文字列に読込	^KG　^[F8]
前方検索	¥[RLUP]　^[↑]
後方検索	¥[RLDN]　^[↓]
置換	^QA　¥[F6]

［注］「^」は[CTRL]、「¥」は［SHIFT］キーを押しながら…。

1)［f･6］（検索）を押します。

［注］現在のカーソルの位置にある単語を検索する場合は
[CTRL]を押しながら　［f･8］を押して下さい。
カーソルの位置にある単語が検索文字として読み込まれます。

2)［検索文字列：◇　　］が表示されます。

3) 検索する文字を入力します。

4)[CTRL]を押しながら「↓」「↑」を押すと矢印方向に検索を開始します
［SHIFT］+［ROLL UP］、［SHIFT］+［ROLL DOWN］でも同様に検索が出来ます。

==========
□　解説　□
==========

(1) 入力された検索文字列は、次に検索文字入力を行なうか、検索文字読み込みを行なうまで記憶しています。[SHIFT]+[RLDN]や[SHIFT]+[RLUP]で何度でも検索を繰り返し実行できます。

(2) 入力された検索文字列は 20 行まで記憶しています。
1)［F6］を押すと、ガイドラインに「検索文字列：◇」と表示されます
2)　ここで[↑][↓]キーを押してください。
3)　以前に入力した文字列が再表示されます。
再表示された文字は編集ができます。
4)　記憶されている文字列は置換文字の入力でも同じように使えます。

この様に「検索」は高速で文字列を探しますので、目で探すより能率的です。利用方法としては、点訳中に漢字の読みが分からないときなど、適当に入力しておき、読み方が分かった時点で、検索し訂正するなど、結構使い道があると思います。皆さまの経験談などお教え下さい。　（つづく）

パソコン用語

フォーマット（format）

書式を決める事。購入したばかりのフロッピーディスクは単なる磁気を帯やすい物質（磁性体）を塗布した円盤にすぎない。読み書きできるようにするには、フロッピーディスクを区域分けして番地をつけ、それぞれの区域にどんな情報が書き込まれるかを記録・管理する部分をつくらなくてはいけない。この作業をしないで、いきなり書き込もうとすると、パソコンから送られてきた情報をフロッピーディスクのどこに記録したら酔いのかわからない。そして「セクターが見つかりません」といったメッセージが表示される事になる。

フォーマットは、使っている機種やＯＳ（オペレーティングシステム：基本ソフト）の違い、あるいは２ＤＤ（両面倍密倍トラック）、２ＨＤ（両面高密度）といったディスクの記録度の違いによっても異なる。例えば「ここからデータが始まりますよ」という宣言部分に続いて最初のデータがあり、正誤チェックがあって、次のデータという並び方をフォーマットに定めているものと、「ここからデータが始まりますよ」の次に最初のデータが続き、正誤チェックなしで「次のデータですよ」という宣言部分が入り、次のデータが記録されている場合とでは全く違う。コンピュータは融通がきかないため、自分の書式と少しでも違う順番だともう読みとったり、書き込んだり出来ない。また、フロッピーディスクの記録密度が違うと、ディスク上の番地を指定して磁気を読み書きするヘッドが情報を読みとりにいっても、数字の上での場所と実際の場所がずれているためデータを読み取れない事になる。微妙な違いでもパソコンは対応できず、フロッピーディスクやデータの互換性が取れないわけだ。

フォーマットの手順もソフトやＯＳによって異なる。アプリケーションソフトでは一般にメニュー画面から初期化あるいはフォーマットという項目を選択し、指示に従ってゆけばフォーマットできる。ＭＳ－ＤＯＳでは「ＦＯＲＭＡＴ」という専用の命令が用意されている。

フォーマットする時に気を付けたいのは、今まで使っていたフロッピーをフォーマットする場合だ。フロッピーディスクに新しく書式を設定しなおす作業を行うわけだから、今まで記録されたデータはすべて消される。記録内容が本当に不要なものか確認してフォーマットするように気を配る必要がある。

……今まででわかったこと
(1) フォーマットしないと買って来たばかりのフロッピーは使用できない。
(2) フォーマットはとは書式を決めることなんだなぁ。山を削って宅地を造って、整然と家を建て番地をふるようなものなのかな？

なんでも相談室「かな」？

かぶと虫やくわがた虫を歓声をあげ、捕虫網を持ち野山を駆けめぐった幼い頃の思い出。「夕焼けこ焼けの赤とんぼ…」と感傷にふけったあの頃。つくつくぼうしの鳴き声に追われてした宿題。昆虫の思い出はつきないものがあります。

◎橿原市昆虫館　07442-4-7246　〒634 橿原市南山町 624
　開館：10:00-16:00(4-9月17:00)　月曜、年末年始休館　大人300円
　交通：近鉄大阪線耳成駅、JR桜井線香具山駅
万葉のふる里、大和三山のひとつ天香具山のふもとに蝶の舞う姿が１年中見られる橿原市昆虫館がある。約 1,000平方㍍の展示室は４つに別れうち３つは標本やビディオ映像などで昆虫を紹介。特にタイのさまざまな色彩の昆虫標本が目を引く。残る一つは生態展示室として、大和盆地の林を再現した大ジオラマの中に、ゲンゴロウなどの水棲昆虫やかぶと虫蟻など生きたまま展示している。売りものは蝶を放し飼いした広さ約 500平方㍍の温室。蝶が羽を広げて休んでいる姿をイメージしたという形もユニークだ。温室内では椰子やハイビスカスといった南国の植物や花が咲き乱れる中をオオゴマダラなど沖縄で見られる十数種、 500匹が優雅に舞う。

◎箕面公園昆虫館　0727-23-2235　〒562 箕面市西小路 3-10-16
　開館：10:00-17:00　月・日休館　無料
　交通：阪急宝塚線箕面駅下車
日本産・外国産昆虫の展示標本約 7,000点。
情報によると、大温室の中を蝶が飛び交う昆虫館に変身したとの事です（編者）

◎兵庫県昆虫館　0790-77-0103　〒679-55 佐用郡南光町船越 617
　開館：9:00-16:00　月曜日休館　無料
　交通：JR山陽本線から神姫バス山崎乗り換え船越
船越山瑠璃寺の近く。生きた昆虫を年間 150種以上飼育。平山コレクションの一部、地方の昆虫標本など約１万点。

⊗　掲　示　板　⊗

・点訳ソフト「ＢＥ」が新しくなり、１０月に登場する予定です。待望の図形処理も出来るそうで、今から待ちどおしいです。

・『私の迷ったマスアケ』コーナーを作ります。点訳中に分からなかったマスアケ、迷ったマスアケ、珍マスアケなどどんどんご応募下さい。お待ちしています。

・パソコン点訳に変わり、入力は進むが校正が遅れ気味。ペア校正のあいての方が家庭の事情により時間が取れなくなったなど、校正でお困りの方ご連絡下さい。出来るだけスムーズに校正が進むように検討したいと思います。

・皆さまのご意見をお待ちしています。３階、点字フロアーの「意見箱」までお寄せ下さい。

⊗ ～自由に記入して下さい。６時間たった場合は消すことも!～⊗